

動き出す、平塚の北の玄関

県央・湘南地域で進む交通インフラの整備と、
ツインシティ大神地区のまちづくりを紹介します。
詳しくは2面へ



平成24年2月撮影

目次	1～3面… 特集 動き出す平塚の北の玄関、変わる日本の大動脈、ツインシティのまちづくり	6～7面…募集・スポーツ・「知っとこ防災」「元気発見」	◎発行／平塚市 ◎編集／広報・情報政策課
	4面…まちの話題 写真リポート・市長こらむ	8面…健康と福祉・「We Loveフォト!」「育児教室コーナー」「お知らせ掲示板」	〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
	5面…お知らせ	◎広報ひらつか電子書籍版を市のウェブで配信しています。	tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467
			http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/

変わる日本の大動脈

チャンスを生かすまちづくり

平塚市を取り巻く交通網(左図)は、新東名高速道路の開通やリニア中央新幹線の開業など、あと15年で大きく変わろうとしています。首都圏の交通の大変革時代に向けて、平塚の北の玄関となる大神地区のまちづくりを紹介します。

問 まちづくり事業課 ☎21-8783
まちづくり政策課 ☎21-8781



県央・湘南地域で進む交通インフラの整備

日本の大動脈である東名高速道路に並走する、新東名高速道路の整備が進んでいます。現在、海老名南ジャンクション(JCT・上図①)〜厚木インターチェンジ(IC・上図②)間で、相模川に架かる新しい橋を戸沢橋の北側に建設中です。

また、東名高速道路や新東名高速道路とつながる首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の一部、さがみ縦貫道路も寒川南IC(上図③)と寒川北IC(上図④)の整備が進んでいます。これらが開通すると、平塚市の道路事情も大きく変わります。

一方、もう1本の大動脈となるリニア中央新幹線の開業に向けて、相模原市橋本駅周辺に神奈川県内の停車駅を誘致する活動が進められています。開業に向けた動きが前進することにより、寒川町倉見地区への東海道新幹線の新駅設置の期待も高まります。

さがみ縦貫道路
首都圏の最も外側にある環状道路として、整備が進めら

れています。東名高速道路と接続する、海老名市内の一部区間が平成22年2月に開通。新湘南バイパス茅ヶ崎JCT(寒川南IC)は今年度開通し、湘南銀河大橋とつながります。茅ヶ崎JCT(中央自動車道八王子JCT)の全線が開通するのは、平成26年度の予定です。

さがみ縦貫道路が全線開通すると、関越自動車道や東北自動車道へは、渋滞の多い都心部を通らずに行き来できます。そのため、北関東などへのアクセスが向上し、南北の動きがより活発化することが見込まれます。また、平塚市大神地区と寒川町に新しい橋が架かると、相模川を渡る東西の移動も容易になります。

これにより、国道129号の混雑緩和や平塚市の産業の活性化が期待されます。

新東名高速道路
御殿場JCT(三ヶ日JCT)が4月14日、開通しました。海老名南JCT(厚木南IC)は平成28年度に開通予定。厚木南ICは、厚木ICよりも2キロ、平塚市に近い場所に造られます。すでに開通している御殿場JCT以西とつな

このタイミングを生かして

「周辺地域で交通インフラの整備が進む、このタイミングを逃す手はない」と語る、大神自治連合会の大仁正廣会長。ツインシティをきっかけに、大神地区、そして平塚市が活性化していくような仕組みづくりを住民とともに考えています。大神地区に建設中の高効率発電施設(ごみ焼却場)の活用や、富士山・大山などの景観を生かしたまちづくりの話も出ています。

ツインシティ大神地区では平成30年4月、相模小学校が移転・開校する予定。また現在は、大神地区にない総合医療機関も誘致したいと話には尽きません。

「地域の資源をつなげて、人々を引き付けるような、そんなまちづくりを目指したい」。大仁会長は、大神地区を取り巻く地域への波及効果も視野に入れているようです。



行本数の減少などが心配されます。

リニア中央新幹線
東京(名古屋)間で、平成39年に開業予定です。

開業に向けて、県央地区を南北に走る鉄道輸送力を強化するため、JR相模線の複線化などが検討されています。

東海道新幹線の新駅
新幹線の駅が設置されると、運行列車の速度低下や運行の遅延が懸念されています。

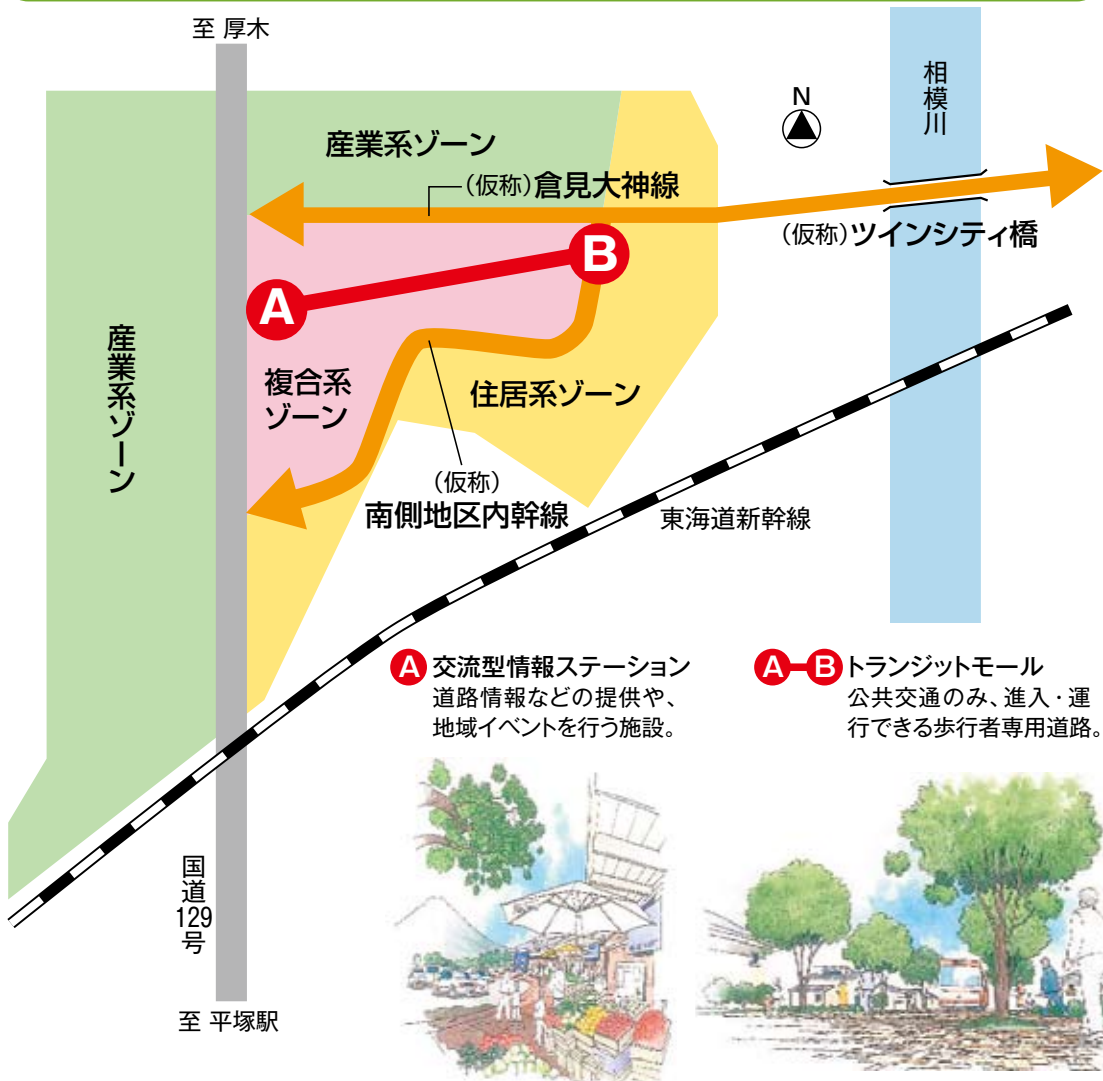
神奈川県への大神地区

県では、県央・湘南地域の交通インフラを整備する計画を進めています。

県央地域では、リニア中央新幹線の駅誘致地区である相模原市橋本駅周辺を「北のゲート」と位置付けています。

一方、湘南地域でも、東海道新幹線の駅を誘致しています。その受け皿として、平塚市・海老名市・厚木市・伊勢原市の中心市街地まで、ほぼ等しい距離にあります。また、県全体から見ると、この地区は、県の中心部に位置します。今後、さがみ縦貫道路が新東名高速道路などと接続すると、大神地区は広域へ

ツインシティ大神地区 土地利用のゾーニング図



ツインシティ大神地区のまちづくり

平塚市の北の玄関・大神地区で、着々と進むツインシティ整備計画。大神地区と相模川を挟んだ寒川町倉見地区を新しい橋で結び、両地区を一体とした新しいまちをつくりまします。

ツインシティ大神地区は、平塚市の北部に位置。東海道新幹線の北側で、厚木市に隣接しています。現在は7割程度が田畑ですが、国道129号沿いには飲食店や物流施設などが立地しています。ツインシティ大神地区の面積は約68㌔。東京ドームの約14・5個分にもなります。現在、平塚市の玄関はJR平塚駅です。しかし、交通網の整備で、大神地区も「平塚の北の玄関」として、市全体の経済・産業をリードしていくことが期待されます。

ここ1~2年が正念場

「都市計画決定までの、ここ1~2年が正念場」と語る、ツインシティ大神地区土地画整理組合設立準備会の福田文雄会長。



10年以上前から地権者らが集まり、大神地区のまちづくりを検討しています。多面的な研究を重ねるため、平成21年に地権者で準備会を立ち上げ、精力的に取り組んでいます。まちづくりに関する講演会や、進出に興味を持つ企業との意見交換会なども開催しています。

福田会長は「今後、大神地区を含め周辺の交通インフラが整えば、企業にとって理想的な立地となり神奈川の核になる可能性がある」と話します。経済情勢の先行きが読めない昨今。「具体化に向けて課題はあるが、完成までの青写真が描ければ、おのずと実現に向かっていく。これならばいけるという計画をつくっていかねば」と福田会長。

「東海道新幹線の新駅は必要だが、その完成を待つつもりはない。まずは、ツインシティ大神地区のまちづくりを進めていくことが大切」と、力を込めました。

まちづくりのシナリオ

平成24年度~25年度に都市計画などの手続きを行い、地元とともにツインシティ大神地区のまちづくりを進めます。

計画段階	内容
第1段階	計画づくり
第2段階(現在)	仕組み・枠組みづくり
第3段階	事業実施
第4段階	環境共生都市の形成

ツインシティとは
大神地区と、東海道新幹線の
新駅誘致地区を橋で結び、
環境と共生するまちをつくる
「ツインシティ構想」。神奈川県と
県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会が主体となって
進めています。同盟会は平成
8年に設立され、県のほか、
平塚市や寒川町などの10市町

4つの都市像
ツインシティが目指す都市像は、次の4つです。
① 広域的な交流連携
さがみ縦貫道路や新東名高速道路、東海道新幹線などの

② 環境との共生
相模川の河川空間や周辺の農業・田園環境などの共生を図ります。省エネルギー型・循環型・低環境負荷型の都市を目指します。
③ 新産業を創出・育成
県央・湘南地域に集積している先端技術や都市農業、流通関連産業などのさらなる高度化・多様化を支援する機能を誘導します。
④ 新しい生活・ワークスタイルを実現
都市と農業との連携や職住近接、ごみの排出をなくす

ツインシティとは



平塚市と寒川町に架かる(仮称)ツインシティ橋。奥は寒川町倉見地区。橋と交差する高架は、さがみ縦貫道路。

と関係団体で構成しています。この事業では、県が新たに(仮称)ツインシティ橋(上イメージ図)などを整備します。平塚市大神地区と寒川町倉見地区を結び、一般車両や歩行者・自転車が行き交う一般交通道路のほか、バスなどが通行する公共交通部を設けます。公共交通専用の道路を設けることにより、新駅と大神地区との間の定時性が確保されます。それぞれの地区の計画づくりは、住民や地権者、行政が協働して取り組んでいます。

高速交通網への円滑なアクセスを確保。高速交通体系の結節機能を活用した拠点を整備することにより、広域的な交流・連携の窓口(ゲート)となる都市を目指します。
県央・湘南地域の新たな窓口として、新幹線の駅誘致地区を中心に、利用しやすい公共交通や、歩行者・自転車を優先する交通システムなどを形成します。

地域住民が描くまちづくり

住民や地権者、行政が検討を重ね、平成24年4月に「ツインシティ大神地区まちづくり計画」を策定しました。地区を3つのゾーンに分け、まちづくりを進めます。

産業系ゾーン(約36㌔)
国道129号と(仮称)倉見大神線の沿道に、先進的な研究開発機能や生産・物流施設などの集約を図ります。(上図緑色のゾーン)
住居系ゾーン(約15㌔)
環境との共生に配慮した住環境の形成を図ります。(上図黄色のゾーン)
複合系ゾーン(約17㌔)
国道129号と(仮称)倉見大神線などに囲まれ、地域の核となります。商業施設や業務施設、利便性を生かした中高層集合住宅などの立地・誘導を図ります。(上図ピンク色のゾーン)



7月6日、デビューします

今年の「湘南ひらつか織り姫」が、63人の応募者の中から決まりました。写真左から、小泉李緒さん(秦野市、19歳)、箕島綾乃さん(田村、25歳)、長島瑞恵さん(中原、19歳)の3人です。7月6日(金)～8日(日)の第62回湘南ひらつか七夕まつりでデビューします。



一瞬、見えた

平塚では173年ぶりとなる金環日食。「天文ショー」の盛り上がり、博物館では通常2回のプラネタリウムを、前日は8回投影。小学校給食の「金環日食メニュー」には、テレビや新聞の取材が相次ぎました。



泳ぐ魚に出会えます

地どれ魚直売会は毎月第4金曜日の午後3時から、平塚新港で開かれています。主催は平塚市漁業協同組合で、売切れ次第終了、シケ・不漁時は中止です。

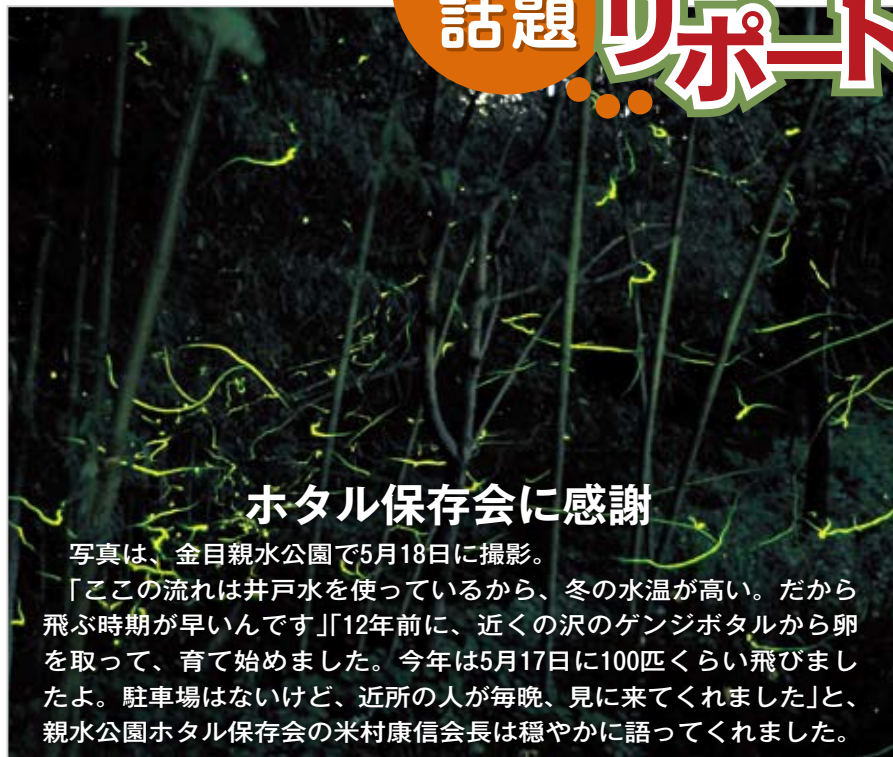
5月25日はイカやアジなどが15分ほどで売り切れに。初めて訪れた工藤隆之介くん(4歳)は「サバが元気よくてびっくりした」と話していました。



子どもたちの歓声、再び

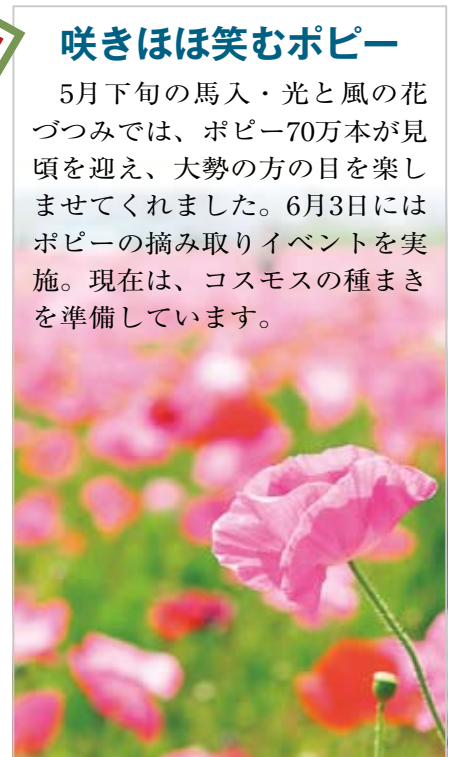
6月2日、馬入水辺の楽校に「浜口哲一自然観察の路」がオープンしました。

元平塚市博物館長の浜口さんは生前、子どもたちが自然に親しみ、五感を育むことの大切さを訴えていました。この日、水辺の楽校には、網や水槽を持ってバッタやカニを追いかける子どもたちの声が響きました。



ホタル保存会に感謝

写真は、金目親水公園で5月18日に撮影。「この流れは井戸水を使っているから、冬の水温が高い。だから飛ぶ時期が早いです」「12年前に、近くの沢のゲンジボタルから卵を取って、育て始めました。今年は5月17日に100匹くらい飛びましたよ。駐車場はないけど、近所の方が毎晩、見に来てくれました」と、親水公園ホタル保存会の米村康信会長は穏やかに語ってくれました。



咲きほほ笑むポピー

5月下旬の馬入・光と風の花づつみでは、ポピー70万本が見頃を迎え、大勢の方の目を楽しませてくれました。6月3日にはポピーの摘み取りイベントを実施。現在は、コスモスの種まきを準備しています。

市長こらむ

障がい者の自立と就労を支援

市内の障がい者支援施設を2カ所、訪問しました。最初は「しんわルネッサンス」です。障がい者が社会的に自立できるように就労を支援。現在123人が元気に作業をしています。

主な仕事は、自動車部品組み立て作業で、38年にわたり継続して発注していただいているそうです。作業工程ごとに役割を分担し、グループリーダーを中心に納品までの作業に当たっています。そのほかに清掃、しいたけ栽培、どんぐりポット苗の栽培、だるま制作、コーヒー封入などの作業も請け負っています。

しんわルネッサンスを運営する進和学園の出縄雅之理事長は「たくさんの企業の支援、地域の方々の理解に支えられていくことができています。ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。」と、うれしそうに話していました。

「二歩ずつ前進」をモットーに利用者へ接していると高橋真木代表は話してくれました。利用者の方々が一日を楽しく過ごせることは、大切なことです。障がい者支援の原点を改めて感じることができました。

次は「地域活動支援センター」ありんこの会です。地域活動支援センターとは、障がい者が日中活動する場を確保するとともに、自立した生活を支援する施設です。ありんこの会は家族の支援も含めて、ゆっくりと過ごせるように午前8時30分から午後4時まで利用できます。

現在の利用者数は25人。訪問した日は、企業から請け負ったシャープペンシルの組み立て作業中で、明るく、元気な声が聞かれました。

ありんこの会は「ありんこの小さな一歩も大事」との思いから付けられたそうです。「明るく、楽しく、元気よく」

「二歩ずつ前進」をモットーに利用者へ接していると高橋真木代表は話してくれました。利用者の方々が一日を楽しく過ごせることは、大切なことです。障がい者支援の原点を改めて感じることができました。

しんわルネッサンス(右と、ありんこの会下)



平塚市長 落合克宏

湘南ベルマーレ

J1のステージへ再び！

前売り券 自由席大人2,500円、小学生・中学生・高校生・シニア800円。コンビニなどで販売します。

6月17日(日) 18:30 VS 岡山 BMWス
6月24日(日) 19:00 VS 千葉 フクアリ
7月1日(日) 18:30 VS 松本 BMWス
7月8日(日) 18:00 VS 水戸 Ksスタ
7月15日(日) 18:00 VS 大分 大銀ド

湘南バンクへ行こう

湘南ミルキーウェイレース

開催日程

F I ナイター
7月1日(日)～3日(火)

F II ナイター
7月20日(金)～22日(日)

問 平塚競輪場 ☎21-3935

6月納期の市税・手数料

- ①市県民税(第1期)
- ②国民健康保険税(第1期)
- ③介護保険料(第1期)
- ④清掃し尿従量手数料(第3期)
- ⑤清掃し尿ごみ定額手数料(第1期)

納期最終日 7月2日(月)

①市税総務課 ☎21-8769
②保険年金課 ☎21-8775
③介護保険課 ☎21-8790
④⑤環境業務課 ☎21-8796

平塚の旬

相模湾でとれるアジは6月から、旬を迎えます。

問 農水産課 ☎21-2066